

令和6年度（2024年度）

管理事業名	成人保健事業				総合計画 の体系	大綱 3	福祉・健康		
						政策 4	健康・医療のまちづくり		
						施策 1	健康づくりの推進		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費	(目) 10	保健衛生費		
部局名	健康医療部	予算執行 所属	成人保健課						
事業の目的と概要 心臓病、脳卒中等の循環器病疾患、糖尿病疾患、がん等の生活習慣病の原因となる危険因子を早期に発見し、適切な治療に結びつけるとともに保健指導を実施することにより、これらの疾患の予防及び重症化予防を図る。 【概要】 がん検診（胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮がん）、結核検診、骨粗しょう症検診、聴力検診、前立腺がん検診、B型・C型肝炎ウイルス検診、30歳代健診、生活習慣病予防健診、健康長寿健診、吹田市歯科健康診査、在宅要介護者等訪問歯科健診等の各種検（健）診を実施する。									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標の定義
胃がん検診受診者数	人	2,739	2,862	2,735	胃がん検診（エックス線検査（集団）・内視鏡検査（個別））の合計受診者数
肺がん検診受診者数	人	18,672	18,372	18,254	肺がん検診（エックス線検査（集団・個別））の合計受診者数
大腸がん検診受診者数	人	23,579	23,150	23,172	大腸がん検診（便潜血検査（集団・個別））の合計受診者数
婦人がん検診（子宮・乳） 受診者数	人	20,433	20,526	20,819	子宮がん検診（頸部・頸体部細胞診（個別））の受診者数及び乳がん検診（マンモグラフィ検査（個別））の受診者数の合計

II 活動実績・成果

<p>【成果指標】 上記がん検診の他、前立腺がん検診を実施している。なお、がん検診の受診率は、がん対策推進基本計画に記載されている対象年齢で吹田市に居住地を有する対象年齢の全住民に対する受診率を計算しており、令和4年度以降の各種がん検診の受診率は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん検診（50歳以上69歳以下） 令和4年度2.9% 令和5年度3.4% 令和6年度3.3% ・肺がん検診（40歳以上69歳以下） 令和4年度6.2% 令和5年度5.9% 令和6年度5.7% ・大腸がん検診（40歳以上69歳以下） 令和4年度6.5% 令和5年度6.2% 令和6年度6.1% ・子宮がん検診（20歳以上69歳以下女性） 令和4年度16.1% 令和5年度16.4% 令和6年度16.7% ・乳がん検診（20歳以上69歳以下女性） 令和4年度17.7% 令和5年度17.3% 令和6年度17.1% ・前立腺がん検診（50歳以上69歳以下男性） 令和4年度5.6% 令和5年度5.2% 令和6年度5.1% <p>がん検診の受診者数だけで見ると、令和5年度に比べ令和6年度は検診の種類によって違いはあるが、受診者がほぼ横ばいである。</p>	
---	--

III 課題と今後の取組

<p>市民の健康寿命を延ばしていくためには、がんや生活習慣病をはじめとする病気の早期発見・早期治療等を目指していく必要がある。</p> <p>各種検（健）診の受診者数については、コロナ禍前の水準まで戻ってきておらず、市民の健康維持・増進のためには、定期的な検（健）診が必要であることから、引き続きSNS等を通じて効果的な受診勧奨に努める。</p>	
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	5,861	8,296	2,435
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	5,861	8,296	2,435
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
土地	-	-	-	固定負債	52,158	70,830	18,672
建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	52,158	70,830	18,672
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	58,019	79,126	21,107
建物・工作物	-	-	-	純資産	△53,595	△76,137	△22,542
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	4,424	2,989	△1,435				
図書館資料	-	-	-	純資産の部合計	△53,595	△76,137	△22,542
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	4,424	2,989	△1,435	負債及び純資産の部合計	4,424	2,989	△1,435

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	7,200	5,998	5,633	△365
府支出金(経常費用充当)	12,157	14,922	14,032	△890
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	8,008	782	641	△141
経常収入 小計(a)	27,365	21,702	20,306	△1,396
給与関係費	86,523	83,972	97,889	13,917
物件費	572,734	608,026	602,024	△6,002
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	1,046	677	685	8
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	1,315	1,435	1,435	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	5,424	5,861	8,296	2,435
退職手当引当金繰入額	△2,719	784	24,436	23,653
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	664,323	700,754	734,765	34,011
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△636,958	△679,052	△714,459	△35,407
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△636,958	△679,052	△714,459	△35,407
一般財源充当額	650,551	679,086	691,917	12,831
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	13,592	34	△22,542	△22,576

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	20,190	21,702	20,306	△1,396
行政サービス活動支出	670,741	700,788	712,223	11,435
行政サービス活動収支差額	△650,551	△679,086	△691,917	△12,831
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△650,551	△679,086	△691,917	△12,831
一般財源充当額	650,551	679,086	691,917	12,831
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】重要物品	乳がん検診マンモグラフィ読影診断システムの減価償却による減 1,435千円
【PL】国庫支出金	特定感染症検査等事業補助金の減 365千円
【PL】府支出金	感染症予防事業費等国庫負担(補助)金(健康増進事業補助金)の増 1,207千円 医療施設運営費等補助金(歯科疾患予防等事業)の減 2,097千円
【PL】物件費	各種健(検)診委託料の減 3,596千円 乳がん検診マンモグラフィ読影診断システムにおける遠隔読影システムPSU使用料の減 3,824千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
受診者1人	コスト	10,154 円	10,796 円	11,308 円
	実績	65,423 人	64,910 人	64,980 人
	コスト	円	円	円
	実績			

分 各年度の受診者数で算出し、令和6年度は受診者1人あたり11,308円のコストがかかっている。前年度と比較し退職手当引当金繰入額等の増加により、1人あたりのコストが増加した。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	121,866	3,022	11.53
会計年度任用等	8,756	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	130,622	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		97.0	96.9	97.1	0.2